



広報

かわぐち

2002. 6月号 No. 345

今月号の主な内容

- 特集・身近な環境を考える……2～3
- もっとごはんを食べよう……4
- 「川口まつり」参加者募集……5
- 介護予防・生活支援事業実施しています……6
- 児童福祉手当のおしらせ……7
- 生涯学習支援ボランティア制度……8
- ほか



「うわあ、足が泥んこだあ！」

5月15日、晴れわたる空の下、田麦山小学校4～6年生が田植えに挑戦しました。

バランスを崩してしりもちをつく児童もいましたが、作業はなかなか手慣れたもの。1枚の田んぼがあつという間に終わってしまいました。秋には収穫したもち米でもちつき大会をするそうです。楽しみですね。

広報かわぐち 14. 6. 1 (12)

魚沼街道

かわぐち歴史探訪 (3)



写真は懐中街道絵図
(町歴史民俗資料館展示)

三国街道は中山道（なかせんどう）高崎宿から寺泊までと言われています。海岸沿いには北国街道がありますが、この二つの街道を結ぶ街道はいくつかあります。その一つが柏崎と川口を結ぶ魚沼街道です。柏崎を起点とし北条、塙野山、小千谷、川口というルートです。一名高田街道、あるところでは銀山街道と呼ばれています。

このルートは正保国絵図の中に馬次とか一里塙の表示がありますので、古くからあったのでしょうか。この街道はのちに十二疋、十三人の宿場ができました。なお、北条から十日町経由の堀之内という経

路もあったといいます。銀山開発は一大プロジェクトで、近郷に大きな影響を及ぼしていました。中林家には雪中鉛荷の継ぎ送りの記録があります。こんなところから銀山街道と呼ばることになつたのかもしれません。

江戸時代の中ごろは、商品の流通が盛んに行われています。手馬（持馬による輸送）による交通も認められました。川口宿は問屋場に常時二十五人、二十五疋が義務付けられました。公用の継ぎ送りは、決められた賃銭の半額、あるいは無料でした。宿役は大きな負担であったと伝えられています。

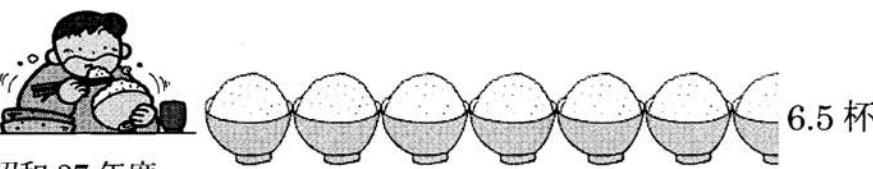
あとがき

ゴールデンウイークだった5月初旬は曇天の日が多かったのですが、中旬から下旬にかけて、まさに五月晴れと思われる天気の良い日が続きました。表紙の写真は、そんな天気の良い日に「田麦山小で田植えをする」と感心なあとと思うのは、みんなとびきりの笑顔であいさつしてくれました。▼小学校などに取材に行くと、感心なあとと思うのは、みんなとびきりの笑顔であいさつしてくれる事。ついつい嬉しくなつてしまします。▼人は成長するにつれ、照れや恥ずかしさを覚えてしまいかですが、いつまでも忘れちゃいけないことが、子どもたちから教わることです。ついていろいろあるんだなあとつくづく感じます。▼未熟な広報担当は、取材に出たたびに勉強の毎日であります。一人前になる日は、まだまだ遠いのでありました。

もつとごはんを食べよう！

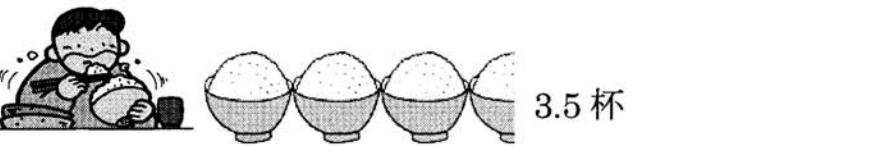
／米の消費拡大を目指して／

皆さん、一日にごはんを何杯食べていますか？近年、私たちの食生活から出番が少なくなってきた『ごはん』。ここでは、お米の消費拡大の効用と支援制度について紹介します。



6.5杯

昭和37年度



3.5杯

平成12年度

資料：農林水産省「食料需要表」

年々減少する米の消費

農林水産省の統計では、国民1人当たりの1日分の消費量は、昭和37年度で茶碗6.5杯分。それが平成12年度では3.5杯と約半分という結果が公表されました。仮に、全国民がごはんを一日にもう一杯多く食べると、食料自給率は40%から7%増え、47%に上昇します。

消費が増えると 生産調整は？

食糧自給率が増えると、生産調整にも影響が現れます。現在、米の生産調整は101万ヘクタール（水田面積の37%）行っていますが、全国民がごはんを一日にもう一杯多く食べると、これが約半分で済むようになります。

お米の持つパワーを引き出して生み出される新しい米製品は、お米の新しい可能性を拓く存在です。食糧庁では、そんなお米を利用した新製品を研究・開発・販売される方々を支援しています。

ご存じですか？米支援制度

お米の持つパワーを引き出して生み出される新しい米製品は、お米の新しい可能性を拓く存在です。

食糧庁では、そんなお米を利用した新製品を研究・開発・販売される方々を支援しています。

町では、農業構造改革を進めるために補助制度を設けましたので、補助の内容を紹介します。

町単独補助制度

町では、農業構造改革を進めるために補助制度を設けましたので、補助の内容を紹介します。

補助制度を活用して農業経営の改革を！

7月27日(土)
28日(日)

2002 えちごかわべち物語・夏 川口まつり

大募集！

みんなでつくるよ！「川口まつり」
実行委員会委員・ステージショー参加者・イベント



募集締切 6月12日(水)

募集締切 7月5日(金)
※申込みは電話連絡等でお願いします。

申込み 企画商工課
☎ 89-3112

川口まつり花火大会 記念花火大募集

誕生、成人、結婚などのお祝いごとや、厄払い、商売繁盛、健康祈願など…

夏の夜空に大輪の花を咲かせてみてください。一生の記念になること間違いなし！

4号(6,700円) 5号(10,200円)
7号(21,500円) 尺玉(46,000円)
スターイン(150,000円～)

申込み・問い合わせ 川口町商工会 ☎ 89-2213



※このほか、国や県の制度もあります。詳しくは、農村振興課(☎ 89-3113)までお問い合わせください。

●特産化作物栽培奨励事業
●作物の产地化形成を図るため、指定する作物の新規栽培農家に対する支援

●農業生産総合対策事業
●農業経営確立総合支援事業
●農業生産条件整備に関する支援

●農地利用集積事業
●農地の貸借に対する支援

●農業生産総合対策事業
●農業生産条件整備に関する支援

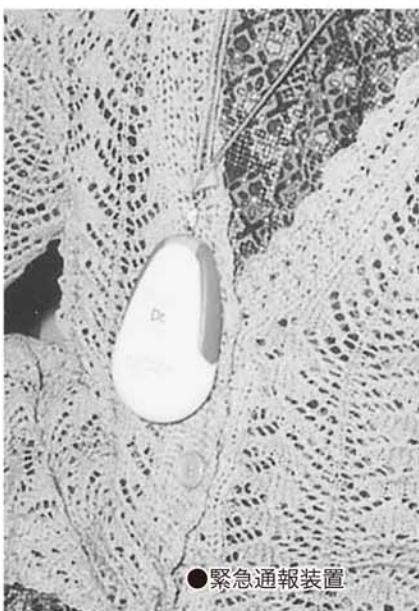
農業経営の改革を！

いつまでもこの町この家で まめにいられるために ②

介護予防・生活支援事業を実施しています

町では、高齢者がいつまでも健康でいきいきとした生活を送ることができるよう、介護予防・生活支援事業を実施しています。サービスの内容を知つていただき、大勢の皆さんにご利用いただくために、シリーズで介護支援事業の概要を紹介していきます。

2回目となる今回は、緊急通報装置設置サービスを紹介します。



緊急通報装置設置サービス

町では、平成12年度から緊急通報装置の整備を行っています。

緊急通報装置を身につけることによって、病気や緊急時にごく簡単な操作でセコムの受信センターに通報され、安否の確認が24時間できるようになります。装置は町が貸与し、取付料は無料です。

●対象者

おおむね65歳以上の一人暮らし世帯及び高齢者のみの世帯

申込み・問い合わせ

生活福祉課 福祉係
☎ 89-4419

在宅介護支援センター
☎ 89-3974

利用者からこんな声が届きました!
「一人でいると難儀くなるのが一番心配。でもこれがると安心していられます。昼間は首から下げといて、寝る時はいつも枕元に置いておきます」「冬場はあまり人も来ないので、これがあると思うだけで安心しているりますよ」



在宅介護支援センターでは、高齢者の在宅生活を支援するため、健康や介護等のいろいろな相談に応じたり、要介護状態にならないよう介護予防・生活支援事業を実施しています。昨年は、65歳以上の高齢者の訪問を実施し、日頃の健康状態や通院状況などを聞いて、多くの方が、高血圧症、心臓病、糖尿病、高脂血症等の生活習慣病や、腰痛・膝痛・神経痛等の整形外科の疾病にかかる事がありました。また、特に高齢になればなるほど、体調の変化や入院等を契機に、日常生活が不自由になる事も多いことから、今年は75歳以上の高齢者の訪問を実施します。

いつまでも健康で安心して暮らせるには、どんな支援ができるのか:皆さんの声を聞かせてください。
何かわからない事等ありましたら、気軽にご相談ください。

問い合わせ
在宅介護支援センター
☎ 89-3974

児童手当の要件

児童を養育している方へ 各種手当を支給します!

児童を養育している方には、手当が支給されます。
申請された月の翌月分から支給されますので、該当する方は早めに手続きをしてください。なお、これらの手当には所得制限があります。

手当名	要件	金額
児童手当	6歳到達後初の3月31日までの児童を養育している方で、1人目の子供から支給。 (所得制限あり)	第1子 月額 5,000円 第2子 月額 5,000円 第3子以降 月額10,000円
児童扶養手当	18歳到達の年度末前の児童で(20歳未満で中度以上の障害を有する児童を含む)次のいずれかの状態にある児童を扶養している母または養育者。 ①父母が離婚した児童 ②父が死亡した児童 ③父が生死不明である児童 ④父に1年以上遺棄されている児童 ⑤父が法令により1年以上拘禁されている児童 ⑥父がない児童 ⑦父が重度の障害を有する児童 ※支給要件に該当した日から起算して5年を経過したとき認定請求の権利を失うので注意してください。 (所得制限あり)	児童1人 月額42,370円 児童2人 月額47,370円 児童3人 月額50,370円
特別児童扶養手当	20歳未満で次のいずれかの状態にある児童を扶養している父母または養育者。 (施設入所、児童が重度の障害を理由とする公的年金を受けていないこと) ①身体障害者手帳1・2級(重度障害) ②身体障害者手帳3級(中度障害) (所得制限あり)	1級 月額51,550円 2級 月額34,330円

児童手当(6月期)の
支払日は6月10日です!

児童手当の6月期分(2・3・4・5月)を6月10日に支給対象者の指定する金融機関口座に振込みます。
なお、個々への支払通知書は、発送しませんので預金通帳等でご確認ください。

祝金の支給要件

3人目以降出産した方に
「すこやか誕生祝金」を
支給します

町では、出生率の向上と若者の定住を図り、安心して子供を産み育てられる環境づくりを進め、次代を担う子供たちの健やかな成長に資するため、第3子以降を出産した方に「すこやか誕生祝金」の支給を行います。

①1年以上川口町に住所を有し、第3子を出産した方又は親権者くなっているときは、生存している子で、第3子以降を出産後、14日を経過していること
②当該乳児以前に出生した子が亡くなること
③第3子以降を出産後、引き続き川口町に住所を有する見込みの方

祝金支給額(1人につき)

第3子 20万円
第4子以降 30万円

申請方法

祝金支給申請書に必要事項を記入し生活福祉課福祉係に提出してください。
問い合わせ 生活福祉課福祉係
☎ 89-4419

75歳以上の高齢者訪問を実施しています

HOT トピック

身近な情報を寄せください！企画商工課 ☎89-3112



木沢小児童が鮎の稚魚放流
5月8日、魚野川右岸において、木沢小学校6名の児童が、鮎の稚魚の放流を行いました。

これは、毎年、鮎がもっと増えるようにと魚沼漁業協同組合が行っている事業に参加したものです。

稚魚を十数匹入れたバケツを持って、恐る恐る川に稚魚を放流した児童たちは、跳びはねながら川に入っていく稚魚にびっくり。大きくなつて一匹でも多く戻ってきてほしいものですね。

木沢小児童が鮎の稚魚放流
5月8日、魚野川右岸において、木沢小学校6名の児童が、鮎の稚魚の放流を行いました。

これは、毎年、鮎がもっと増えるようにと魚沼漁業協同組合が行っている事業に参加したものです。

稚魚を十数匹入れたバケツを持って、恐る恐る川に稚魚を放流した児童たちは、跳びはねながら川に入っていく稚魚にびっくり。大きくなつて一匹でも多く戻ってきてほしいものですね。

木沢小児童が鮎の稚魚放流
5月8日、魚野川右岸において、木沢小学校6名の児童が、鮎の稚魚の放流を行いました。

これは、毎年、鮎がもっと増えるようにと魚沼漁業協同組合が行っている事業に参加したものです。

稚魚を十数匹入れたバケツを持って、恐る恐る川に稚魚を放流した児童たちは、跳びはねながら川に入っていく稚魚にびっくり。大きくなつて一匹でも多く戻ってきてほしいものですね。

新しいともだちがたくさんで、満足げな園児たちは「また一緒に遊ぼうね」と約束して帰りました。



5月17日、町内にある4つの保育園年長クラスの園児たちが末広荘に集合して、交流会を行いました。園児たちは、たくさんのともだちに会えて嬉しかったのか最初からホール内を駆け回って大はしゃぎ。アンパンマン体操で体を動かした後は、2組に分かれてオセロ大会、かるた取り大会などで交流を深めました。

5月17日、町内にある4つの保育園年長クラスの園児たちが末広荘に集合して、交流会を行いました。園児たちは、たくさんのともだちに会えて嬉しかったのか最初からホール内を駆け回って大はしゃぎ。アンパンマン体操で体を動かした後は、2組に分かれてオセロ大会、かるた取り大会などで交流を深めました。

5月17日、町内にある4つの保育園年長クラスの園児たちが末広荘に集合して、交流会を行いました。園児たちは、たくさんのともだちに会えて嬉しかったのか最初からホール内を駆け回って大はしゃぎ。アンパンマン体操で体を動かした後は、2組に分かれてオセロ大会、かるた取り大会などで交流を深めました。

5月17日、町内にある4つの保育園年長クラスの園児たちが末広荘に集合して、交流会を行いました。園児たちは、たくさんのともだちに会えて嬉しかったのか最初からホール内を駆け回って大はしゃぎ。アンパンマン体操で体を動かした後は、2組に分かれてオセロ大会、かるた取り大会などで交流を深めました。

5月17日、町内にある4つの保育園年長クラスの園児たちが末広荘に集合して、交流会を行いました。園児たちは、たくさんのともだちに会えて嬉しかったのか最初からホール内を駆け回って大はしゃぎ。アンパンマン体操で体を動かした後は、2組に分かれてオセロ大会、かるた取り大会などで交流を深めました。

5月17日、町内にある4つの保育園年長クラスの園児たちが末広荘に集合して、交流会を行いました。園児たちは、たくさんのともだちに会えて嬉しかったのか最初からホール内を駆け回って大はしゃぎ。アンパンマン体操で体を動かした後は、2組に分かれてオセロ大会、かるた取り大会などで交流を深めました。

5月17日、町内にある4つの保育園年長クラスの園児たちが末広荘に集合して、交流会を行いました。園児たちは、たくさんのともだちに会えて嬉しかったのか最初からホール内を駆け回って大はしゃぎ。アンパンマン体操で体を動かした後は、2組に分かれてオセロ大会、かるた取り大会などで交流を深めました。

第5回川口町 フォトコンテスト作品募集

四季折々を引きつける川口町。美しい大自然をテーマにフォトコンテストを開催いたします。

賞 最優秀賞	1点	賞状・賞金 10万円
町 長 賞	1点	賞状・賞金 5万円
優 秀 賞	2点	賞状・賞金 3万円
特 別 賞	2点	賞状・賞金 1万円
入 選	15点	賞状・賞品
(他 富士フィルム賞、フジカラー賞、新潟日報社賞)		

各賞は原版の提出をもって決定します。

◇応募規定

- (1) 川口町内で撮影した写真に限ります。
- (2) 未発表の作品でプロ、アマチュア問いません。
- (3) 4切り（ワイド4切りでも可）のカラーブリントに限ります。
- (4) 1人何点でも可能です。
- (5) 作品の返却をご希望の方は、切手付きの返信封筒を添付しご応募ください。
- (6) 入賞作品の版権は川口町に帰属します。

◇審査員 川口町長、山田昌男（日本写真家協会会員・新潟県写真家協会会員）他

◇応募期限 9月30日(月)

◇応募先 役場企画商工課もしくは新潟フジカラーコーナー取扱専門店

◇発表 10月中旬（予定）

◇表彰式 「えちごかわぐち物語・秋まつり」において行います。

◇問い合わせ 企画商工課 ☎89-3112



町では、「こんなことを知りたい、学びたい！」という町民の皆さんとのニーズに応えられるよう、「生涯学習支援ボランティア制度」「かわぐち出前講座」「学習相談」を設け、自ら講座や勉強などを開催できる仕組みを作りました。多くの皆さんにご利用いただくために、それぞれの制度をシリーズで紹介します。今回は「生涯学習支援ボランティア制度」を紹介します。

生涯学習支援ボランティア制度

応援します！あなたの生涯学習 ①



教える喜びと
学ぶ喜びをつなぎます！

町内にはさまざまな特技や技能を持つている方がたくさんおられます。そんな特技や技能を生かして、ボランティアで教えたいと思っている方々から、この制度に登録していただいています。その数は、約80種類延べ150人。その方々を人材バンクと同じように教育委員会では名簿を作成しています。そして、5人以上のグループが「こんな事を学習したい」と教育委員会に申し込んだ時に、この名簿の中から講師をピックアップし、派遣する制度です。

三味線やピアノなどの楽器演奏

問 地区の祭りで浴衣を着たいが着付け方がわからない：
答 そんな時には着付け教室を開催します。
問 地区の子ども会で読み聞かせをしたいけど、どこに頼んだらいいかわからぬい：
答 そんな時には読み聞かせのサークルが地域に出向いて読み聞かせを行ないます。
問 小学校の文化祭でPTAの作品を出展したいが、誰かい講師はない：
答 そんな時には読み聞かせのサークルが地域に出向いて読み聞かせを行ないます。
問 講師が地域の集会所で絵手紙教室を開きます。
答 絵手紙はいかがですか？

「あなたの学びたいこと」が届きます！生涯学習支援ボランティア制度のながれ



